

リーディングDXスクール事業【実践事例】

小川村立小川中学校（長野県）【指定校】

【取組内容】 協力校とのオンライン合同授業

【目的】

山間地小規模校である本校の生徒に、多様な意見を聞く機会・多様な見方や考え方に触れる機会をつくる

【実施内容】

- *近隣中学校とのオンライン合同授業を行う。
- *生徒が意見交換をしたり、できるだけ多くの意見を参考にできるようにしたりするために、ファイルを共有し、互いの考えを共有し合える学習環境を整える。
- *生徒が意見交換をしながら主体的に学べる場面を設定する。

【生徒たちの様子】

- ・積極的に意見を伝えようとする姿が見られた。
- ・さまざまな考えに触れることで、考えの妥当性に気付き、自信につながっているようだ。
- ・教師の出方が難しいが、普段の学習集団の中では消極的になってしまう生徒も意欲的に取り組む姿が見られた。

【生徒の感想】

- ・普段聞くことができない、いろんな意見が聞けて良かった。

